

4K スリッピングリング伝送

ザインエレクトロニクスの高速度デジタル伝送技術はPTZカメラの大幅なコストダウンを可能にしながら、4K映像伝送に対応します。

小型・低コスト化



高速化による信号線数削減

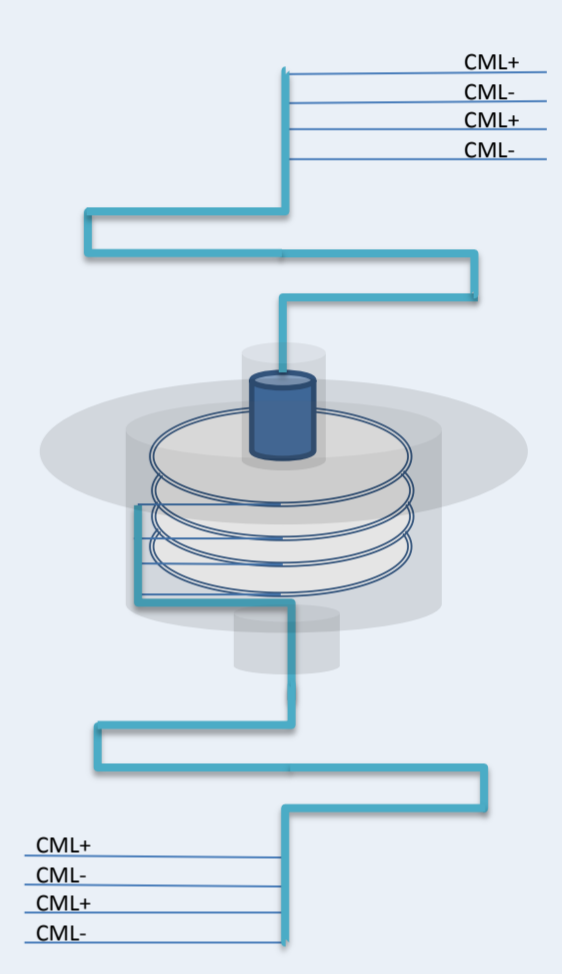
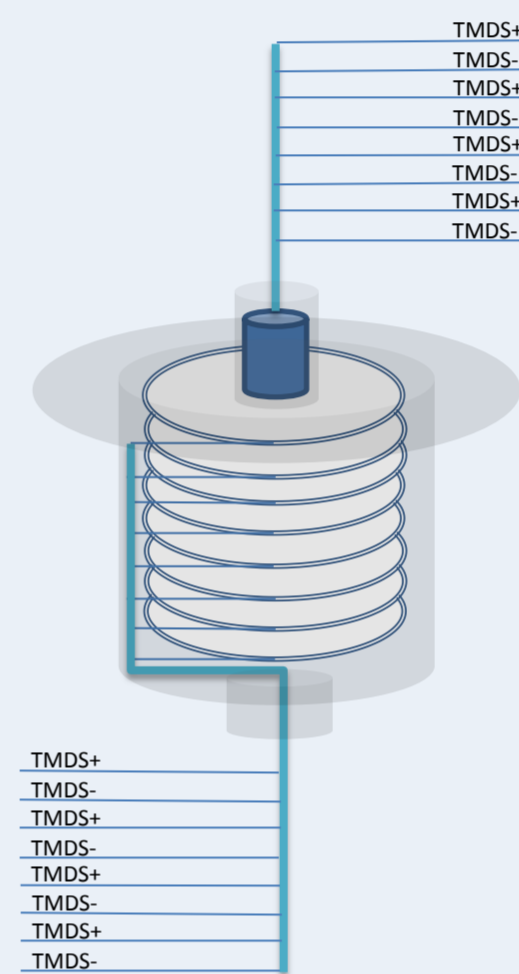
V-by-One®HS方式は従来のLVDSやTMDS方式と比較して信号数が半分以下となるため、従来システムからの変更を最小限に抑えながら2160p/30システムが構築可能です。

Format		LVDS ,TMDS,MIPI	V-by-One® HS
Y/C 16bit	720p/ 60	LVDS 4ch	CML 1ch
	1080p/60	LVDS 8ch	CML 1ch
	2160p/30	TMDS 4ch	CML 2ch
RAW 10bit	2160p/30	MIPI CSI-2 5ch	CML 1ch
	2160p/60	MIPI CSI-2 10ch	CML 2ch

4K

TMDS
4ch(8コア)

V-by-One®HS
2ch(4コア)



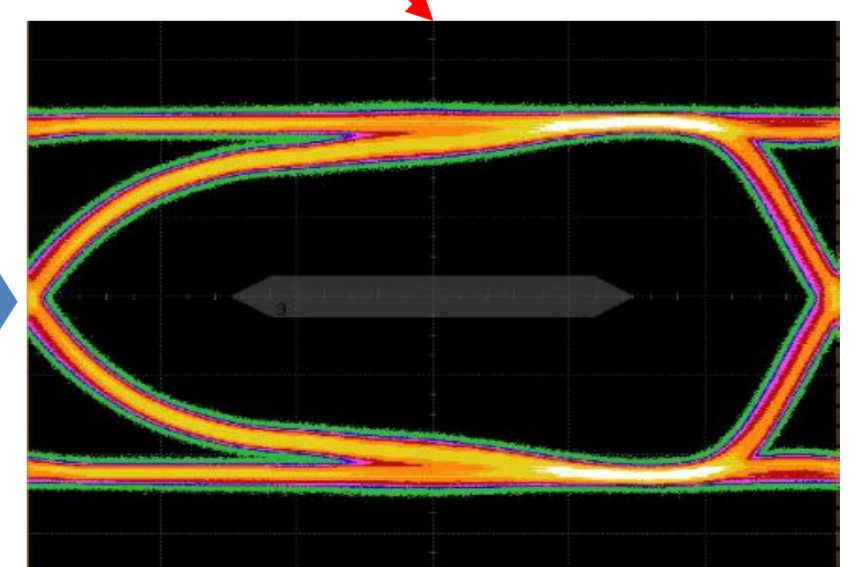
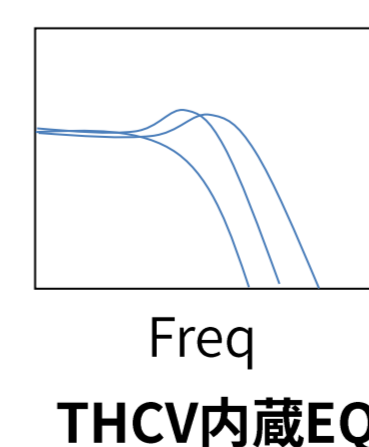
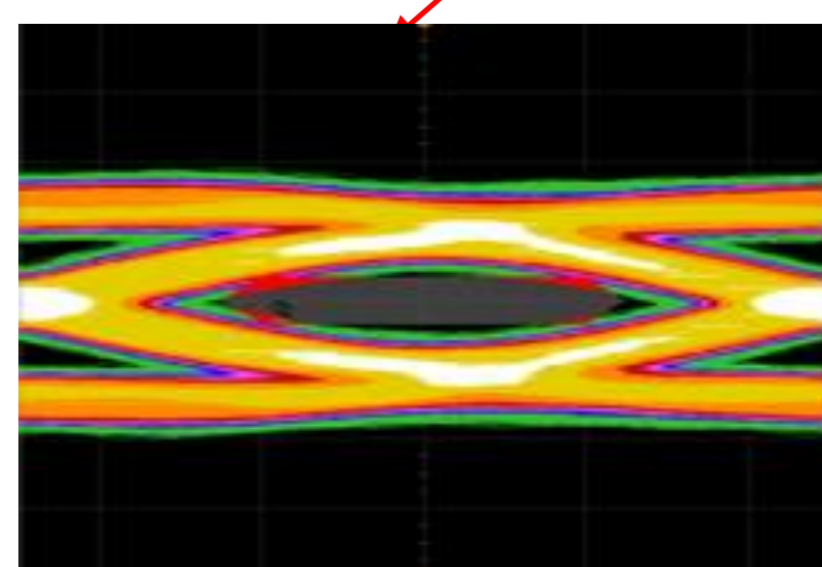
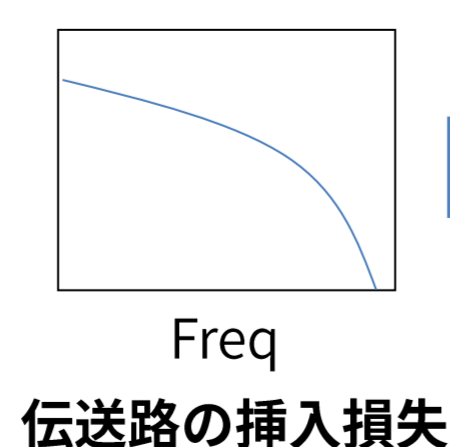
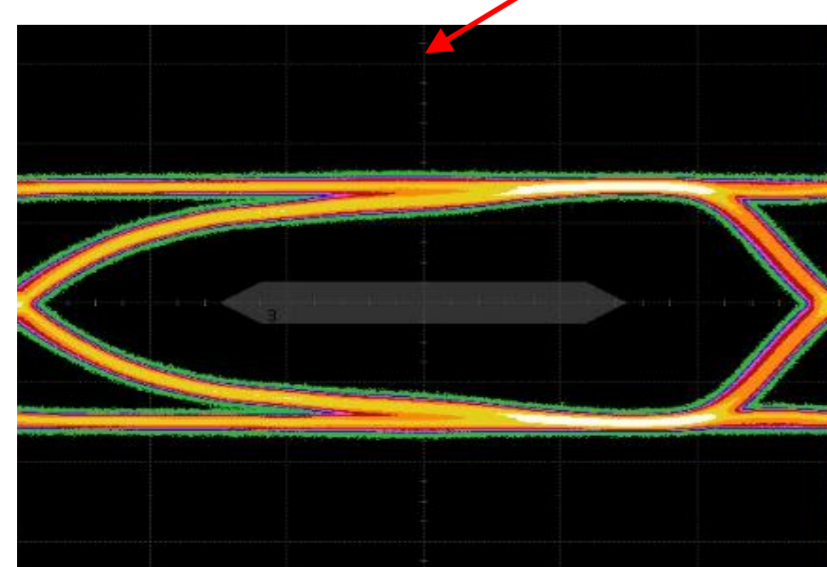
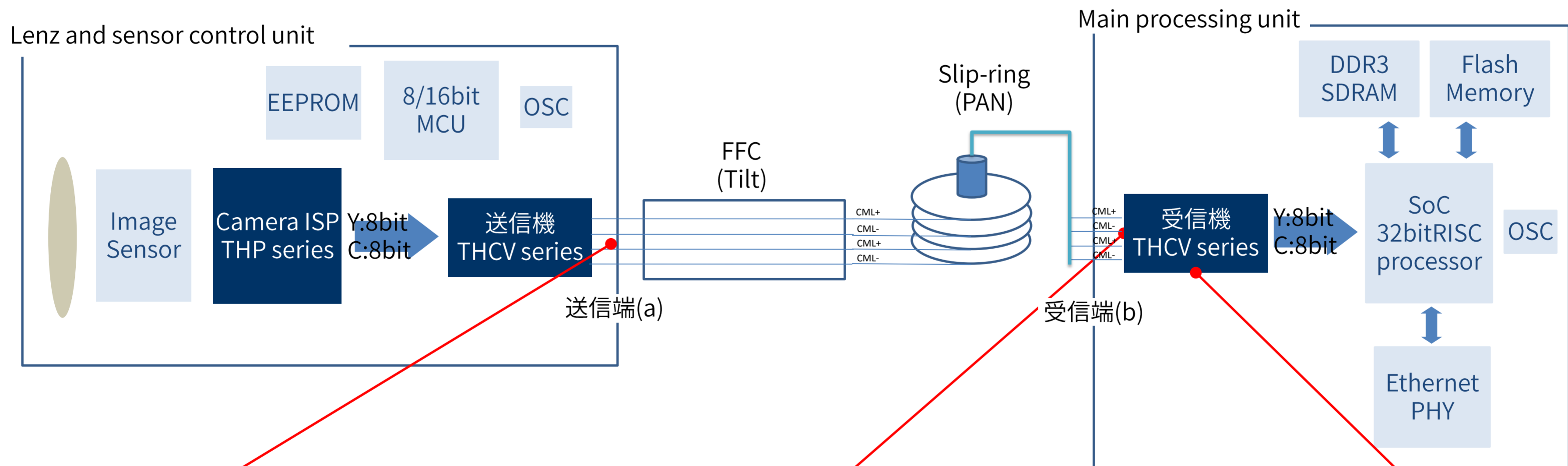
4K(2160p/30)における
スリッピング・コア削減

磨耗・劣化対策



適応型ケーブルイコライザによる挿入損失の補償

THCV seriesでは送信機にエンファシス、受信機に適応型ケーブルイコライザを搭載しています。安価なFFCやスリッピング、磨耗・劣化により挿入損失が増加した場合でも適応型ケーブルイコライザが補正することで安定した伝送を行います。



送信機 (THCV) 出力波形
送信端(a)

伝送路通過後の減衰波形
受信端(b)

内蔵イコライザ (EQ) による補正波形
※波形はイメージです。